

恋の手ほどき

Gigi

鑑賞日：2016・9・26

制作 1958年 米 上映時間 116分
監督 ヴィンセント・ミネリ
制作 アーサー・フリード
出演者 レスリー・キャロン、モーリス・シュヴァリエ、ルイ・ジュールダン
受賞 アカデミー賞 作品賞、監督賞を始めとする9部門受賞
ゴールデングローブ賞

(あらすじ)

ジジ(レスリー・キャロン)は、祖母のマミタに育てられている無邪気な少女だ。マミタは妹のアリシタにジジの教育を任せている。アリシタは昔、社交界でならした一級の貴婦人である。そのもとへ、ジジは学校が終わるとお行儀、作法のお勉強に通っている。将来は社交界の花形にしようとするマミタお祖母さんの夢でもある。マミタの古くからの友人で金持ちで粹人のラシェイユ(モーリス・シュヴァリエ)もジジが好きだ。彼の甥のガストン(ルイ・ジュールダン)も無邪気なジジに好意を持っている。ガストンは砂糖王の二世として豪華な生活をしており、そのために人生に退屈しきっている。反対に叔父さんは、人生の総てが快樂の対象になるという楽道家である。若く美しい友人が現れる度に、マキシム・カフェに社交界の友人を多数招待して、盛大なパーティーを開いている。このパーティーは社交界のバロメーターで、蔭口と、誇示と羨望が渦巻く豪華なもので、ガストンは常にリアネという美女と同伴で現れた。このリアネとスケート場の教師があやしいとの噂が立った。ガストンはリアネと縁を切り、教師をパリから追放した。傷心の甥のため、ラシェイユ氏は毎晩、豪華な宴を開いた。しかし、ガストンの心は晴れない。ジジー家と叔父さんと海に行った時、つくづくジジの社交界にない清純さに惹かれ、愛を感じた。マミタお祖母さんは、ガストンこそジジの旦那様であると信じていた……

(解説)

女流作家コレットの舞台劇「ジジ」のミュージカル映画化である。MGM映画でミュージカル映画の黄金時代を築いたプロデューサーのアーサー・フリードが製作を担当し、監督にヴィンセント・ミネリを起用、主題歌「ジジ」をはじめ9の歌曲をフレデリック・ロウが担当してミュージカル映画とした。ジジにはフランス生まれのレスリー・キャロン、ガストンにはルイ・ジュールダン、狂言回しにモーリス・シュヴァリエを配した。さすがにアーサー・フリードの手になる映画だけに、10週間に及ぶパリのロケを敢行し、ブローニュの森やチュイルリー公演、マキシムのロケのおまけもついて豪華絢爛たるベル・エポック時代のパリを再現した。この映画は9個のアカデミー賞を獲得したほか、モーリス・シュヴァリエに対しては、アカデミー特別賞を贈ってその功に報いている。